

吊具用取付アダプタ FK4100K

(一般屋内用)

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

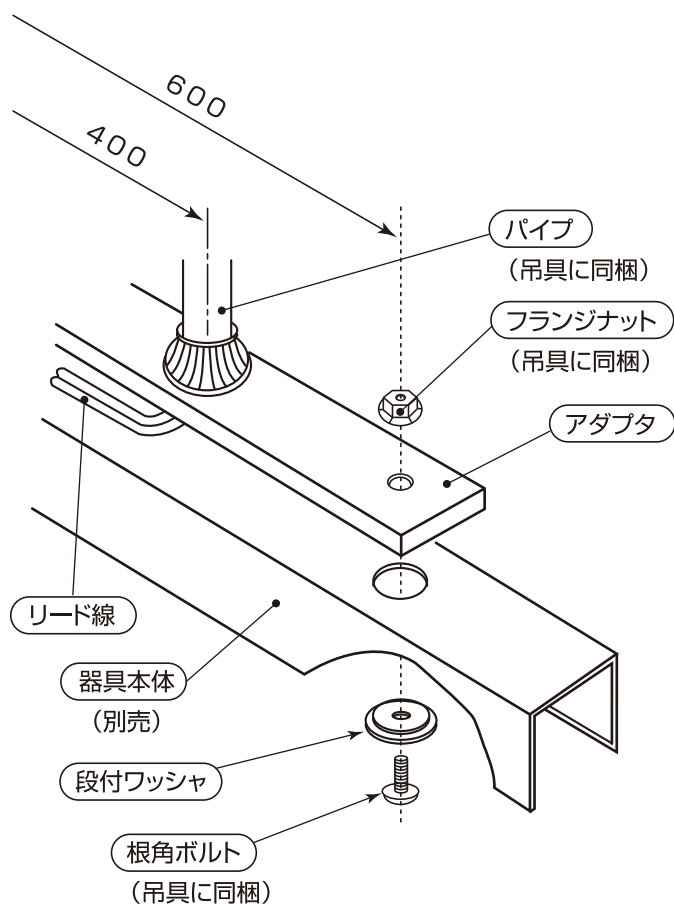
警告

- 施工は、施工説明にしたがい、確実にこなす。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- アダプタを改造しない。落下の原因となります。
- 吊下げ専用アダプタのため傾斜天井・壁面への取付けはしない。落下の原因となります。
- 適合器具以外使用しない。落下の原因となります。
(器具の取扱説明書または、カタログにてお確かめください。)
- 開放廊下等、風の強い所では振れ止め処理を行なう。落下の原因となります。

注意

- 湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下の原因となります。

各部のなまえと取付方法



1. 電源線の引き出し

- 吊具およびアダプターに同梱のリード線を器具内の端子台に接続して、リード線を近くの電源穴から器具外に引き出す。
- 電源穴には必ずブッシングをはめてください。
(詳しくは器具側の取扱説明書をご覧ください。)

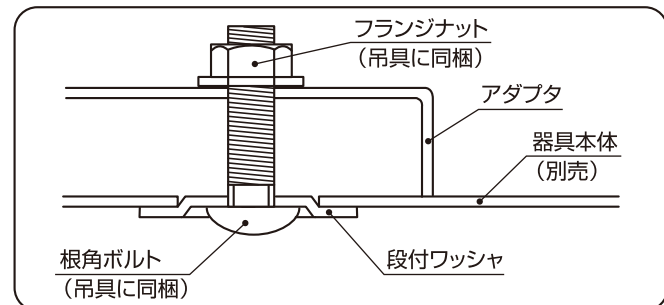
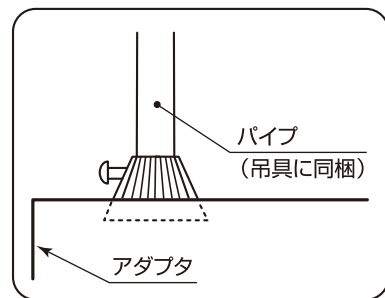
接続が不完全な場合は、火災の原因となります。

2. アダプタの取付け

- 吊具のパイプをアダプタに通す。
(この際、吊具のパイプカバーは不要となります。)
- パイプ内にリード線を通す。

接続が不完全な場合は、火災の原因となります。

- アダプターを同梱の段付ワッシャと吊具に同梱の根角ボルト、フランジナットで器具本体に取付ける。



取付けが不完全な場合は、落下の原因となります。

3. パイプの取付け

(詳しくは吊具の取扱説明書をご覧ください。)

不備があると、落下の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- アダプタを改造しない。落下の原因となります。

注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

お手入れ

- アダプタの清掃について……………
- 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。